

## 4 子ども部会

### 資料 3 - 4

#### (1) 平成29年度検討事項と結果

##### ア 検討事項

(ア) 福祉と教育の連携体制について

(イ) 子育て支援セミナーの開催について

##### イ 検討結果

(ア) a 支援計画書の共有が必要になる場合は、保護者を介して支援計画書を他機関へ渡してもらう。また、福祉事業所や教育現場で保護者に対して他機関で作成した支援計画書がある場合は提出してもらえるようお願いしていく。

b 福祉と教育の連携を円滑に行っていくために、わたし手帳の存在や活用について、福祉の支援現場や学校の教育現場にも広く周知をしていく。

(イ) 今年度が初めての試みである子育て支援セミナーを開催し、子どもの子育てや地域の支援体制などについて、とても前向きな意見が多く、セミナーに対する満足度は高かった。また、病院の先生や実際に子どもを育ててきた先輩保護者からの生の声を伝えられたことで、保護者が自分自身と子どもの将来について見つめ直し、考えるきっかけづくりとすることができた。

#### (2) 平成30年度検討事項

##### 保護者支援の充実

##### ア 福祉と教育の連携体制の検討

各関係機関が作成する計画書やわたし手帳の活用により、本人に対する一貫した支援を行っていくための連携体制の強化を目指し、それを継続的に取り組んでいくための周知や啓発方法等を検討する。

##### イ 子育て支援セミナーの開催

今年度についても、セミナー参加者などからセミナーを開催してほしいという多くの声を受けて、より多くの保護者が子どもの発達について理解を深める内容や広報手段などを検討し、保護者への支援体制を知ってもらうことで、保護者支援の充実とともに地域で暮らす子どもが豊かな生活を送れるような内容での開催を検討する。